



平成21年11月6日

各位

会社名 株式会社シンニッタン  
 代表者 代表取締役社長 橋本 諭  
 (コード番号 6319 東証第1部)  
 問合せ先 執行役員財務部長 小林謙治  
 電話 044-200-7811

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成21年5月15日に公表しました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想の修正および平成21年11月6日開催の取締役会において、平成21年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を見送ることを決議しましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	百万円 5,900	百万円 △250	百万円 △200	百万円 △250	円 銭 △9.56
今回修正予想(B)	4,850	△190	△80	△250	△9.57
増減額(B-A)	△1,050	60	120	0	—
増減率(%)	△17.8	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期)	11,076	1,178	1,772	1,023	39.07

(2) 平成22年3月期通期連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	百万円 13,000	百万円 △400	百万円 △350	百万円 △400	円 銭 △15.30
今回修正予想(B)	12,000	△300	△150	△450	△17.23
増減額(B-A)	△1,000	100	200	△50	—
増減率(%)	△7.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	18,168	1,411	2,128	659	25.15

(3) 平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	百万円 2,900	百万円 △120	百万円 180	百万円 100	円 銭 3.83
今回修正予想(B)	2,550	△80	220	120	4.59
増減額(B-A)	△350	40	40	20	—
増減率(%)	△12.1	—	22.2	20.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期)	5,019	294	802	478	18.27

(4) 平成22年3月期通期個別業績（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成21年5月15日発表）	百万円 6,100	百万円 △200	百万円 180	百万円 100	円 銭 3.83
今回修正予想（B）	5,700	△160	220	120	4.59
増減額（B-A）	△400	40	40	20	—
増減率（%）	△6.6	—	22.2	20.0	—
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	7,983	245	878	△98	△3.74

(5) 修正の理由

第2四半期連結・個別累計期間業績予想は、建設や運輸などの企業の設備投資が弱く、これらの影響を受ける当社の主要顧客からの受注が、期初予想に対し、回復が遅れている為、売上高は減少しました。利益面では、経費削減の自助努力により計画比改善させたものの、償却実施等により四半期利益はほぼ予想通りの見込みです。

通期連結・個別業績予想につきましては、景気動向において各種の下振れリスクも懸念され、先行きは依然として不透明感が強く、収益への改善が進まない見込まれますので、修正いたします。

今後、当社グループとしましては、引き続き、景気動向、受注環境等を注視するとともに、経営体質の強化、業績の向上に努めてまいります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 （平成21年5月15日）	—	—	—
今回修正予想		未定	未定
当期実績	0円00銭		
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	0円00銭	15円00銭	15円00銭

(2) 修正の理由

当社は、現在の株主の皆様への配当を充実するとともに、収益力ならびに内部留保の状況等を勘案し、安定的かつ継続的に行うことを基本とし、配当政策として業績連動の観点も加え、連結配当性向30%を目指す方針としております。

平成21年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）につきましては、平成22年3月期第2四半期累計期間の業績を勘案し、見送らせていただくことといたしました。（なお、当社は、従来より中間配当は実施しておりません。）

なお、期末配当予想につきましては、引き続き未定とさせていただきます。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

以上